

平成24年度
ディスクロージャー資料

2013

NISHI-NIPPON CITY BANK



ココロがある。コタエがある。

西日本シティ銀行

目次

ごあいさつ 2

経営方針 3

「New Stage 2011～元気よく～」トピックス 5

平成24年度業績ハイライト

損益の状況（単体）	9
自己資本比率の状況	9
不良債権の状況（単体）	10
貸出金の状況（単体）	10
預金・預り資産の状況（単体）	10

業務運営方針

コーポレート・ガバナンス	11
法令等遵守態勢	13
当行が契約している指定紛争解決機関	15
リスク管理の体制	16

主要な業務内容 19

組織・ネットワーク

役員	20
組織	21
店舗のご案内	22

資料編

目次	30
連結ベース	32
単体ベース	67
報酬等に関する開示事項	110
開示項目一覧	112



西日本シティ銀行本店

経営理念

理念

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する“九州No.1”バンクを目指します。

お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行をめざします。

地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで広く信頼される銀行をめざします。

期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

行動憲章

心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピーディにお応えします。

夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。

会社概要

(平成25年3月31日現在)

商号	株式会社西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	857億円
店舗数	206か店
従業員数	3,745名
総資産	7兆5,182億円
預金・譲渡性預金残高	6兆6,144億円
貸出金残高	5兆3,594億円



シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客さま・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい、地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー（個人や法人のお客さま、株主、地域社会、行員など）を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性や輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。

●本資料は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

●計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。



ごあいさつ

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただき、また常に温かいご支援を賜り、まことにありがとうございます。

わが国経済の概況は、東日本大震災後の復興関連需要や各種政策効果などにより、夏場にかけて緩やかな回復の動きが見られましたが、年度半ばより、欧州の財政問題を主因とする世界経済の減速などにより、回復の動きに足踏みが見られる状況となりました。その後、昨年12月の政権交代を機に持ち直しの動きが見られますが、先行きは依然として不透明な状況が続いております。当行の地元、九州の経済に目を向けますと、主力である自動車産業が堅調に推移し、全体的に持ち直しの動きが見られるようになりました。

このような経営環境のなか、当行の最重要課題の一つであった基幹系システム「地銀共同センター」（株式会社NTTデータが運営する国内最大規模の共同利用型センター）への移行を本年1月に無事終了しました。システムの移行にあたりましては、お客さまをはじめとする多くの方々の格別のご理解とご協力を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」の最終年度である今年度は、さらなる飛躍に向けて“時代の変化に対応した総合金融サービス業への進化”と“徹底した生産性向上”に取り組んでまいります。

また、本年3月をもって中小企業金融円滑化法が失効しましたが、当行は、同法の失効前と変わることなく地元のお客さまに対する安定的な資金供給に努めるとともに、お客さまのさまざまなニーズに応じたコンサルティング機能を発揮してまいります。

今後も、「地域の活性化なくして地銀の将来なし」との認識のもと、全役職員一丸となって、地域経済の発展のために邁進してまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年7月

取締役頭取 **久保田勇夫**